



知得 金融商品ガイド

受賞ファンドのその後 追跡調査してみたら

最 も人気のある投資信託 関連サイトはモニーングスターであろう。同社は「ファンドオブザイヤー」の選考を行っている。これは国内の追加型株式ファンドを対象に過去1年間の運用実績などを基に優秀なファンドを選定するもの。1999年から実施している。今年も1月に2006年の優秀ファンドが発表された。投資対象によりファンドを4つのカテゴリに分類したうえで、それぞれ「最優秀ファンド」をひとつ、「優秀ファンド」を4〜7本程度選定する。

では、過去に受賞したファンドのその後のパフォーマンスはどうであったか。私は算間にして「選定ファンドのその後」といった視点から当該ファンドを追跡調査したデータを見聞きしたことがない。99年から06年まで全8回にわたって「国内投資部門」(03年まで)、「国内株式型・国内ハイブリッド型部門」(04年以降)で受賞したファンド

の一部を表に示した。ただ、ここで除外したのはCBファンド、部分的に債券で運用するファンドなどごく一部。過去5年の騰落率を基準に見ると、過半のファンドがTOPIX(東証株価指数)あるいはジャスダック平均の動きをアウトパフォームしていることがわかる。この点は大いに参考にしていいと思う。

次に最優秀ファンドの顔ぶれを見ておわかりのとおり、全8回のうち「バリュートファンド」が2本、「低位株ファンド」が1本含まれている。これは本欄でも何度か言及したとおり、「割安・バリュート銘柄で構成されたファンドは総じて高いパフォーマンスを示す」ことをよく現している。

さらには、過去1年間だけの運用実績を対象にして選定されるという性格上、どうしてもその時々々の相場のテーマに乗ったファンドが受賞しがちである。しかし、当該テーマが終わってしまえば、その後の成績は惨憺たる有様にな

ることも珍しくないことをも教えてくれる。たとえばヘルスケアファンドや情報エレクトロニクスファンドなどが好例だ。このような一部の業種、テーマのみに集中投資するファンドが受賞したといっても、その後の投資に際しては大したヒントにはならないと思うがどうか？

なお、この手の情報を参考にする際は、運用成績だけではなく標準偏差などでみたりリスクの定量評価や、運用態勢などの定性評価も加味されていることを踏まえておいたほうが良い。モニーングスターはファンドの選定では、純資産規模や、銘柄分散が相応になされていることなども評価の対象にしているもよ

うだ。ただし、こうした点を考慮しても「ノムラ日本戦略株ファンド」が数度にわたって受賞していることや、「DKA株式オープン」が99年に

次いで05年にも優秀ファンドに選定されている理由が思い当たらない。運用成績をTOPIXとの対比でもみてもらうか

表: ファンドオブザイヤー受賞ファンド一覧(国内株型の一部/期間5年でランキング) (2006年2月末基準)

ファンド名	会社名	当初設定日	純資産(億円)	騰落率			優 秀 受賞年	最優秀 受賞年
				1年	3年	5年		
インベスコ店頭・成長株オープン	インベスコ投信	93.12.29	169	▲19.3	59.6	283.9		01.03
JFザ・ジャパン	JPモルガン・アセット	99.12.15	47	0.9	100.4	220.4	03	
低位株オープン	日興アセット	93.5.28	119	3.2	109.6	192.9		02
エンジェル・ファンド	ドイチエ・アセット	96.8.28	78	▲11.6	108.9	189.7	01	
日本低位株ファンド	野村アセット	93.6.10	176	▲6.0	83.3	184.6	03	
大型株ファンド	大和投信	61.12.2	30	10.8	120.7	179.9	02	
アクティブバリューオープン	T&Dアセット	96.2.29	595	12.5	102.4	175.9		06
りそな・アクティブジャパン	ソシエテジェネラルアセット	99.6.30	64	▲1.5	89.8	166.0	04	
ハイブリッド・セレクション	興銀第一ライフ・アセット	98.2.18	80	1.1	95.2	165.6	03	
JF新成長株オープン	JPモルガン・アセット	94.4.28	36	▲3.4	100.7	157.2	99	
JASDAQオープン	三菱UFJ投信	94.10.14	33	▲24.3	46.7	152.0	03	
日興エボリューション	日興アセット	00.4.21	864	▲13.4	90.8	136.9	05	
ダイワ・バリュー株・オープン	大和投信	00.2.10	825	4.7	72.8	98.8		05
三菱UFJ日本株アクティブ・ファンド	三菱UFJ投信	00.10.31	1265	0.7	48.8	90.4	04	
AIG日本株式・オープン	エーアイジー投信	98.11.12	25	9.3	70.9	87.0	02	
ブラックロック・アクティブ・ジャパン・オープン	ブラックロック・ジャパン	95.11.6	130	▲13.8	50.2	86.4	99	
利益還元成長株オープン	日興アセット	91.6.26	1302	2.9	75.5	85.1	01	
JF平成・ジャパン・ファンド	JPモルガン・アセット	91.7.31	132	▲4.8	67.4	83.2	01	
DKA株式オープン	第一勧業アセット	76.9.17	493	▲6.7	68.9	78.3	05	99
ノムラ・ジャパン・オープン	野村アセット	96.2.28	2067	5.6	74.0	77.7	05.06	
ノムラ日本株戦略ファンド	野村アセット	00.2.2	3564	3.4	67.5	75.2	05	04
レインボーファンドヘルスケアファンド	野村アセット	84.2.22	20	19.2	69.0	67.4	02	00
三菱UFJ日本株オープン	三菱UFJ投信	97.9.30	21	1.9	66.2	65.9	01	
シュローダー日本ファンド	シュローダー投信	98.2.27	107	6.9	58.1	65.6	02	
アクティブ・ニッポン	大和投信	98.11.20	1187	5.2	75.4	64.4	05.06	
ジャスダックオープン	新光投信	94.11.25	37	▲28.4	7.7	54.5	03	
シュローダー・ジャパン・オープン	シュローダー投信	92.9.30	13	▲1.1	52.6	53.2	01	
レインボーファンド情報エレクトロニクスファンド	野村アセット	84.2.22	253	1.0	26.9	29.3	99	
小型株ファンド	安田投信	02.8.13	152	▲25.8	48.4		04	
ニッセイ日本勝ち組ファンド	ニッセイアセット	03.3.25	212	9.2	71.2		04.05.06	
住信SRI・ジャパン・オープン	住信アセット	03.12.26	539	3.7	73.2		05.06	
参考	TOPIX			9.5	61.9	72.9		
	日経ジャスダック平均			▲16.2	41.0	95.8		

注) 06年2月末時点で運用期間が2年に満たないファンドは除外。収益分配金の再運用を考慮せず。■は最優秀ファンドに選出。会社名は一部省略